

荷主を喜ばせる物流サービス

第一貨物



労働時間の短縮とサービス向上の両立に努める

第一貨物(本社・山形市、武蔵 ービス向上実務の一層の強化
 幸規社長「は今朝、平成三十一年
 三ヶ月期最終年度とする三万二千
 期経営計画をスタートした。大き
 中でも幾何対策に力を入れてい
 な柱は、本。一つは前期中期計画
 を構築した。需要予測を基所の
 ンプライアンス(法令順守)強化
 情報を武器に差別化
 残荷対策にも力入れ
 や労働時間短縮が求められる中、
 運行便の増強、到着時間に制限を
 と、発・着顧客に荷物の「いま」を
 と、発・着顧客に荷物の「いま」を
 設け、各店でも懸命な現場運営
 に向けた「いま」を案内する「DS」
 T(デリバリーサービス)も推進。取扱物
 の二つのシステムを廃止し、サ
 スも発生した。

ここに注目!
 トラック木足(トヨタ)のサブライチェーン
 (供給網)の継続に対する危機感が募る中、
 同社はトヨタホールディングス・トヨタ運
 輸、久保製菓との協業で、運行・配達の共
 同化や東北・九州
 間での乗り換え運
 行を実施。拠点の共同利用を行い、ネットワ
 ーの拡充とコスト削減、リードタイム短縮と
 いったさまざまな成果を挙げている。全国開
 いたなが、今後も取り組みをすすめていく方
 向でのネットワーク連携には、顧客からも
 期待の声を聞かれる。
 配達共同化の取り組みには、特機時間の長
 い届け先に対しては三社の荷物を一
 括して届けたり、特定エリアの荷物を一社に
 集約したりするこ
 とで、三社全体で
 の配達コスト抑制と効率化に努めている。
 取扱物量に占める其配の割合は約1%に満
 ちたが、今後も取り組みをすすめていく方
 向でのネットワーク連携には、顧客からも
 期待の声を聞かれる。



東岳ロジテック
 取締役
 川合 秀治氏

荷主企業から
 一言

ロックペイント
 上席執行役員 物流部長
 池西 実氏



当社は東岳製菓を主体に東
 洋製パングループ各社の物流を
 担い、紙コップを中心とした
 食品関連機器を扱う。大手乳
 業・飲料メーカーや自動車販
 機メーカー、外食チェーン
 コンビニ、ファストフードな
 ど幅広い取引先に製品を供給
 している。そ
 のうち大口の
 荷物は納品し、小口の荷物は
 郵便で納品し、小口の荷物は
 特機会社にて委託している。
 第一貨物さんには神奈川、茨
 城、埼玉、愛知、大阪などの
 各拠点から各地への配達がホ
 ンと難しい。ほか東洋製菓
 豊橋工場ではさまざまな荷姿
 の食品包装主体のフィルム製
 の食品に、ビッキングを含め
 た配送業務を行っており、
 たいに迷惑をかけないよう、第
 一貨物さんの身代わりな
 さい。あいう・まろ・おたけ
 輸送設備に至るまで詰込み
 た。道は本道にありがた
 い。積み残しもなく、配送先
 送さんのネットワーク構
 造を、
 第一貨物さんには、字都
 宮場まできた商売を東北地
 区へ販売していただく業務
 を、塗料には廃物も多
 く、ドラム缶・引付缶
 プー・缶まで商形態も多
 だが、三十年以上の付き合い
 の合理化を
 目的とした

自動車補修用塗料ははじめ建
 築用、家電・鋼製向けに
 工業用、D.Y.(日産)と
 用塗料、軟包装用ネット用
 接着剤の製造・販売が当社の
 事業。近年は接着剤の需要が
 堅調だ。
 物流体制は
 全国九工場と
 三万所の販売
 拠点、合計十二万所の拠点か
 ら成り、社内拠点間輸送と販
 売店の注文に基づく輸送が
 ある。物流拠点に近い販売店
 へは運送会社のチャーター使
 用によるルート配達が、そ
 の他の店舗へは各地区の特機
 会社さんにお預かりしてい

事故2桁減、大いに感謝
 第一貨物さんには、字都
 宮場まできた商売を東北地
 区へ販売していただく業務
 を、塗料には廃物も多
 く、ドラム缶・引付缶
 プー・缶まで商形態も多
 だが、三十年以上の付き合い
 の合理化を
 目的とした



武蔵 幸規社長

届けることに正直
 「指図りの時は車を用意し手」と公言し
 ている。ドライバーが足りず対応できな
 かったという。な特機運送でもら
 たのかと信用を損ないかねない。顧客に対
 しても、また従業員に対しては正直に、真摯
 (しんしん)に向き合っている。
 品質面では約三年、貨物事故、半減と
 まではいかに大幅に減らした。運行便で
 途出高削減を怠らないよう、積み付け作業
 をする従業員に指導を行っている。従業員
 の一丁、荷主・着店に撮影したカメラ映像
 を使い積み付けの状態を比較・検証する方法
 で、より良い積方を指導している。DSIT
 をはじめサービス向上を推進し、顧客に一層
 の付加価値を提案していく。

店舗喜ぶ提案に期待

全九工場と
 三万所の販売
 拠点、合計十二万所の拠点か
 ら成り、社内拠点間輸送と販
 売店の注文に基づく輸送が
 ある。物流拠点に近い販売店
 へは運送会社のチャーター使
 用によるルート配達が、そ
 の他の店舗へは各地区の特機
 会社さんにお預かりしてい

企業概要
 本社・山形市鷹崎町2ノ1ノ20
 設立・昭和16年3月 資本金・1億円
 従業員数・4,303人 車両台数・3,927台
 事業所数・68店
 主要荷主・東岳ロジテック、ロックペイント、ヤマ
 ダ電機、スリーエムジャパン、マルサンアイ、でん
 六、大日精化学工業、日本食研
 主要営業エリア・北海道圏、東北圏、北陸信越圏、
 関東圏、中部圏、近畿圏
 事業種目・貨物自動車運送、貨物利用運送、物流シ
 ステムの設計・運用・管理の受託に関する事業、航
 空運送代理店、通関、倉庫、荷造りこん包など
 売上高・689億477万円(平成28年3月期)